

【農林中金為替予約システム】

共通サービス

ご利用マニュアル

ログイン編

2025 年 6 月

目次

1	はじめに.....	5
1.1	本マニュアルで記載する内容	5
1.2	システム要件	5
1.2.1	対応 OS・Web ブラウザ要件	5
1.2.2	ディスプレイ解像度要件	8
1.2.3	Web ブラウザの設定(JavaScript)	11
1.2.4	Web ブラウザの設定(ポップアップブロックの解除)	15
2	VIP Access 方式 ワンタイムパスワード方式ログイン	18
2.1	ワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトのインストール	19
■	VIP Access Desktop(Windows 版)のインストール方法	19
■	VIP Access for Mobile (iOS 版)のインストール方法	25
■	VIP Access for Mobile (Android 版)のインストール方法	27
■	VIP Access for Mobile 各部の名称と使い方	29
2.2	ワンタイムパスワード利用開始登録	30
2.3	ワンタイムパスワード利用開始登録に失敗した場合	36
2.3.1	ユーザーの OTP 申込がされていない場合	36
2.3.2	トークン ID/ワンタイムパスワードの登録に失敗した場合	36
2.4	ワンタイムパスワード方式ログイン	38
2.5	ログインに失敗した場合	43
2.5.1	ユーザ ID・ログインパスワードによる認証に失敗した場合.....	43
2.5.2	ワンタイムパスワードによる認証に失敗した場合	44
3	電子メール方式 ワンタイムパスワード方式ログイン	45
3.1	ワンタイムパスワード利用開始登録	45
3.2	ワンタイムパスワード利用開始登録に失敗した場合	49
3.2.1	ユーザーの OTP 申込がされていない場合	49
3.2.2	ワンタイムパスワードが届かない場合.....	50
3.2.3	ワンタイムパスワードの登録に失敗した場合	50
3.3	ワンタイムパスワード方式ログイン	51
3.4	ログインに失敗した場合	54
3.4.1	ユーザ ID・ログインパスワードによる認証に失敗した場合.....	54
3.4.2	ワンタイムパスワードによる認証に失敗した場合	55
4	ログアウト方法	56

4.1 ログアウト	56
5 Appendix.....	57

改版履歴

版	日付	変更箇所 (章)	変更内容
1.0	2023 年 6 月	-	初版
2.0	2025 年 6 月	2、3	基盤更改に伴う対応について

1 はじめに

本資料は、CrossMeetz におけるシステム要件、ご利用いただくための事前準備、およびサービスへのワンタイムパスワードログインに関するご利用マニュアルです。

1.1 本マニュアルで記載する内容

本マニュアルは、本サービスをご利用いただくにあたり必要なコンピュータ端末のシステム要件、事前設定およびログイン・ログアウトの操作を対象としております。

1.2 システム要件

本サービスをご利用いただくためのシステム要件(コンピュータ端末の OS、Web ブラウザ)は下記のとおりです。

1.2.1 対応 OS・Web ブラウザ要件

本サービスをご利用いただくためのコンピュータ端末の対応 OS、および対応 Web ブラウザのシステム要件は下表のとおりとなります。

OS(オペレーティングシステム)	Web ブラウザ	使用可否
名称	名称	
Windows 10、Windows11	Microsoft Edge (※1)	○
	Google Chrome	○
上記以外	上記以外	×

※1 : Internet Explorer モード (IE モード) はサポート対象外となります。

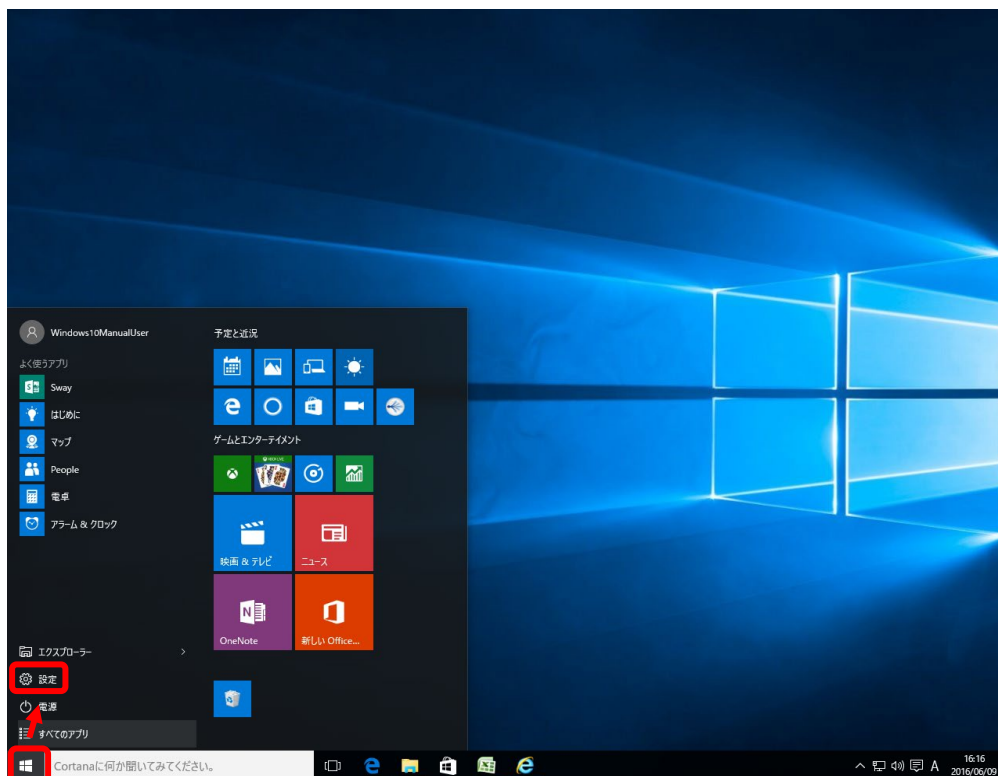
※ご注意

本サービスをご利用いただくコンピュータ端末として、Windows 以外の OS (Solaris、Linux、Mac OS など) のサポートは行っておりません。

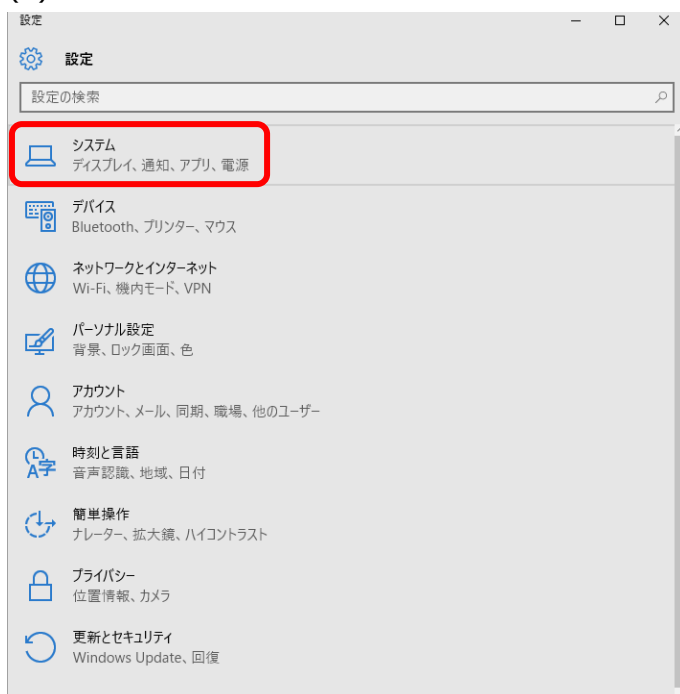
本サービスをご利用いただく Web ブラウザとして、Microsoft Edge、Google Chrome 以外の Web ブラウザ (Internet Explorer、Safari 等) のサポートは行っておりません。

Windows10 での確認方法

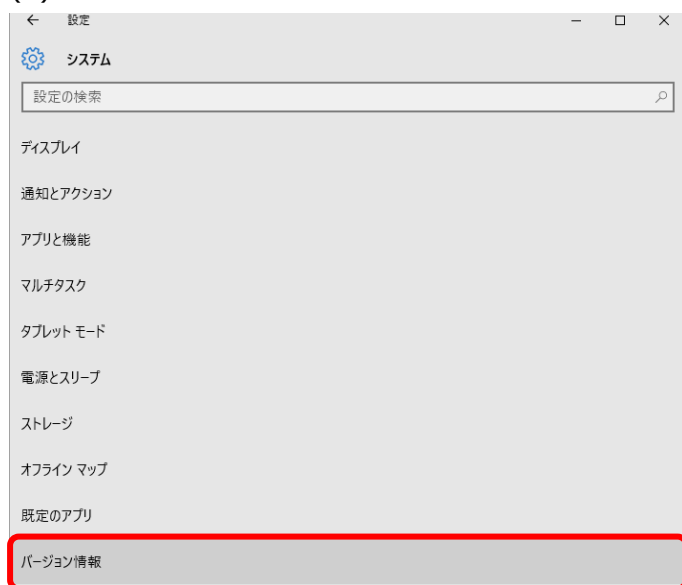
(1) デスクトップ上から、【スタートメニュー】を選択し、設定を選択してください。



(2) システムを選択してください。



(3) バージョン情報を選択してください。



(4) 下図のとおり、端末の情報が表示されますので、Windows のエディションを確認してください。



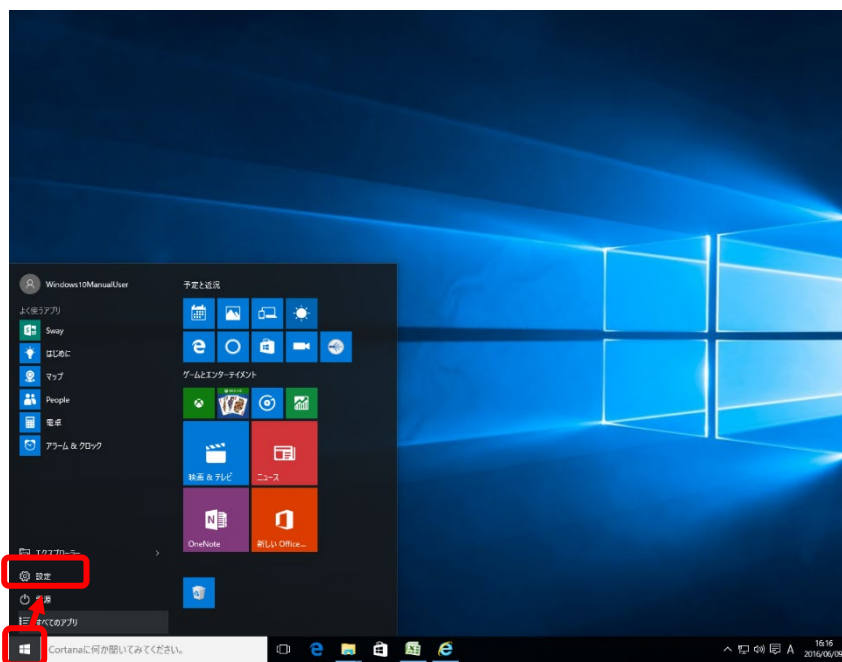
1.2.2 ディスプレイ解像度要件

本サービスをご利用いただくためのコンピュータ端末のディスプレイの最低解像度は、[1366 x 768]となります。

【ご使用される端末のディスプレイ解像度変更方法】

Windows 10 での変更方法

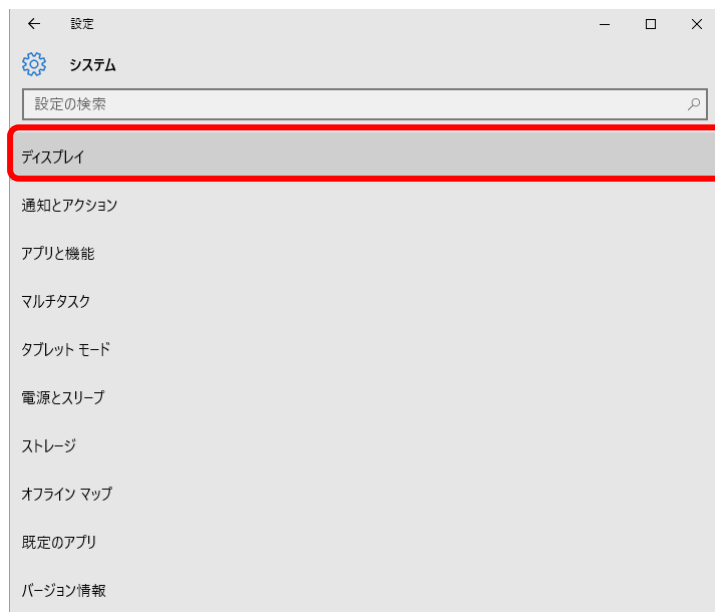
- (1) デスクトップ上から、【スタートメニュー】を選択してください。
設定を選択してください。



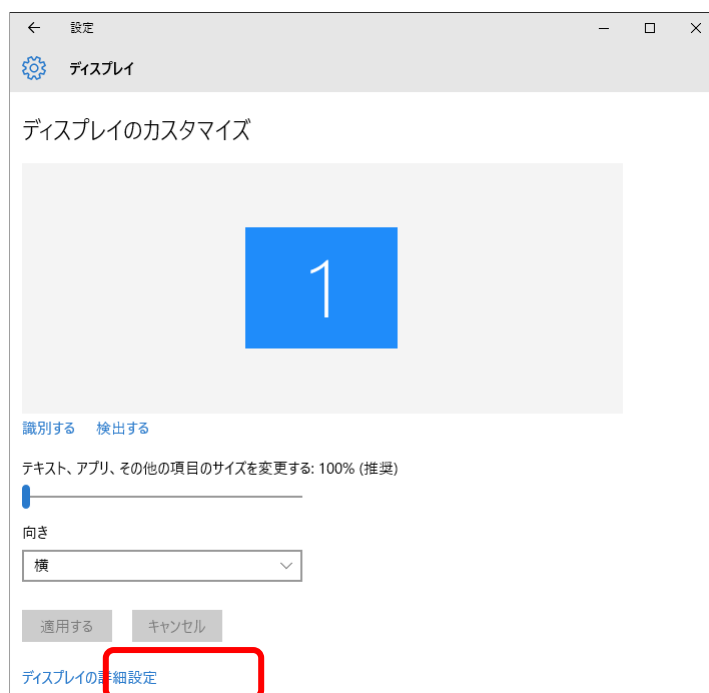
- (2) 設定からシステムを選択してください。



(3) システムからディスプレイを選択してください。



(4) ディスプレイの詳細設定を選択してください。



(5) [解像度]を確認してください。本例では解像度は[1280 x 1024]。



以上でディスプレイ解像度の変更は完了となります。

1.2.3 Web ブラウザの設定(Javascript)

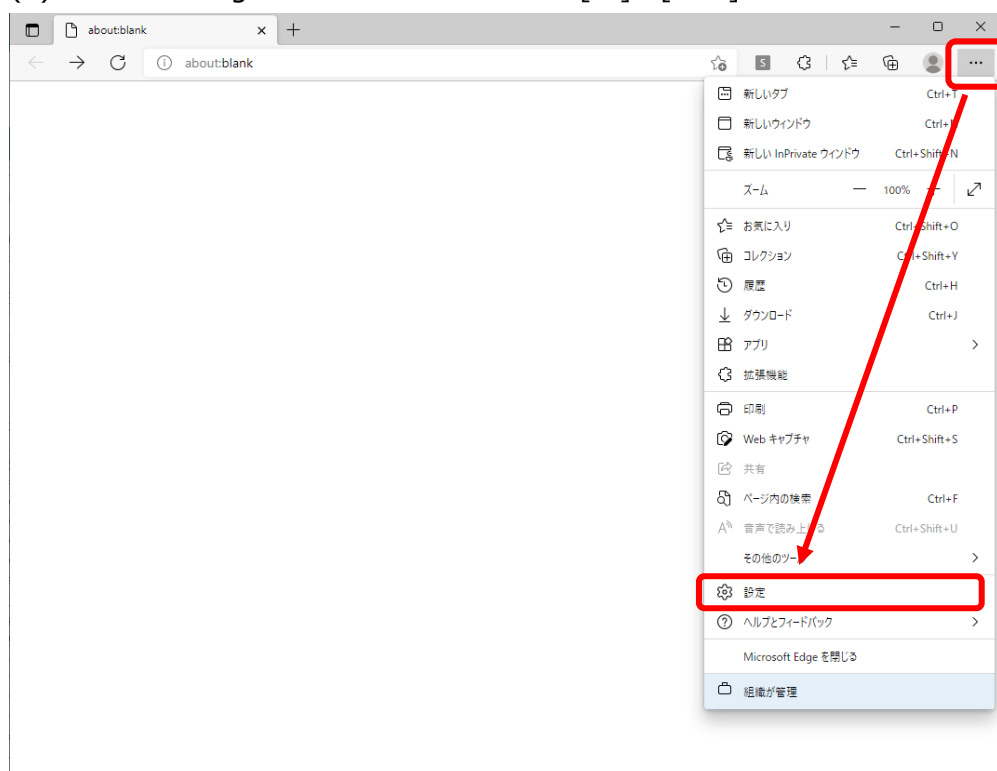
本サービスをご利用いただくために、Web ブラウザの JavaScript の設定が「許可済み」となっている必要があります。

ご使用される Web ブラウザの設定で JavaScript が使用可能となっているかを確認してください。確認方法は以下をご参照ください。

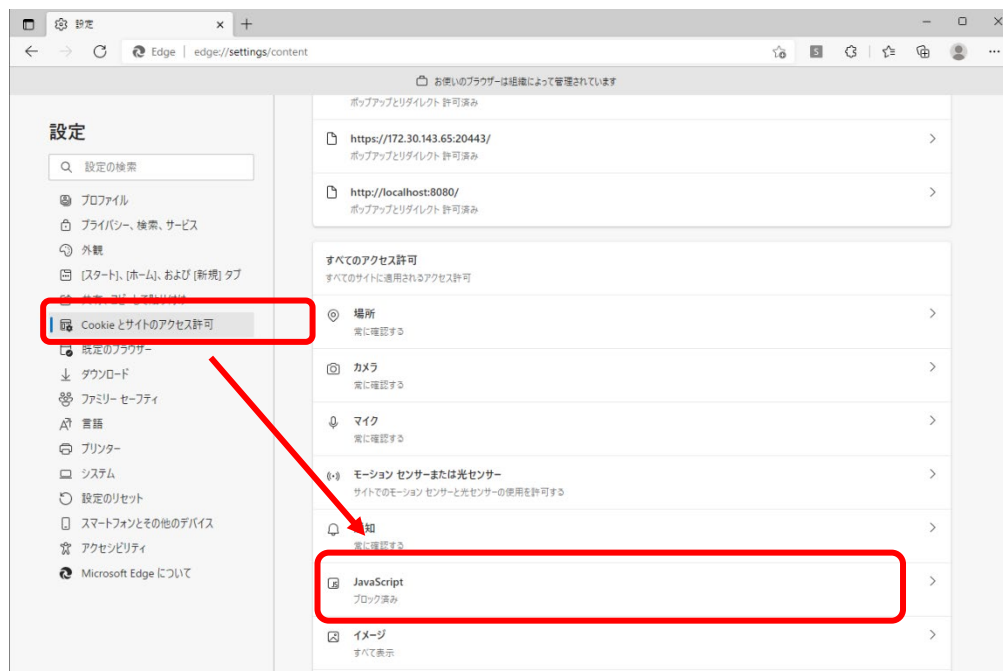
【ご使用される Web ブラウザの JavaScript の設定状況の確認方法】

<Microsoft Edge>

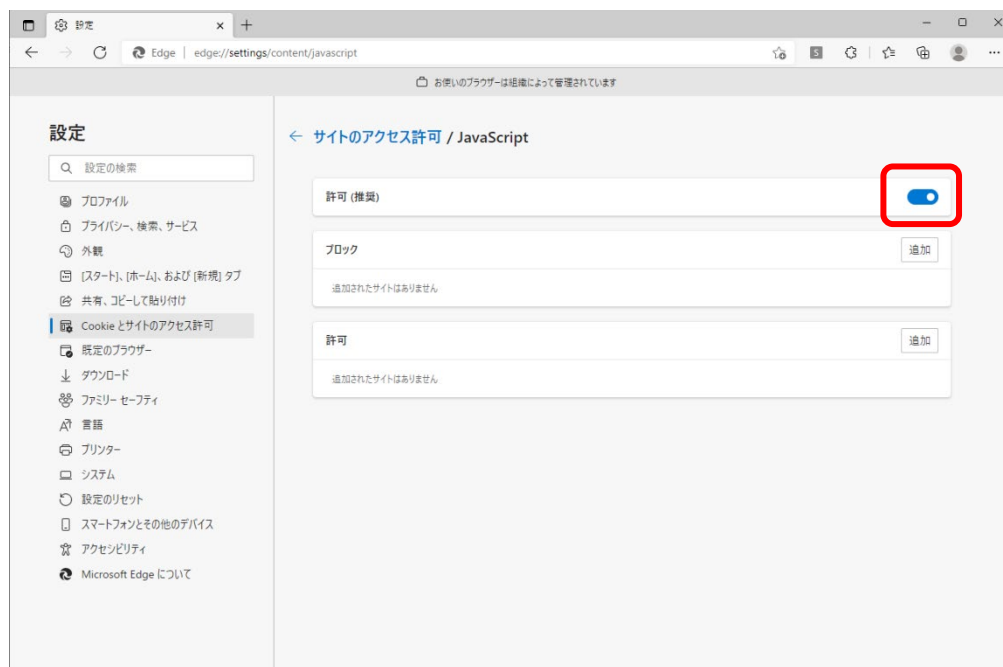
(1) Microsoft Edge を起動し、ツールバーの[⋮]→[設定]を選択してください。



- (2) 表示されたメニューの[Cookie とサイトのアクセス許可]を選択し、
右に表示されたアクセス許可設定から[JavaScript]の設定を確認してください。

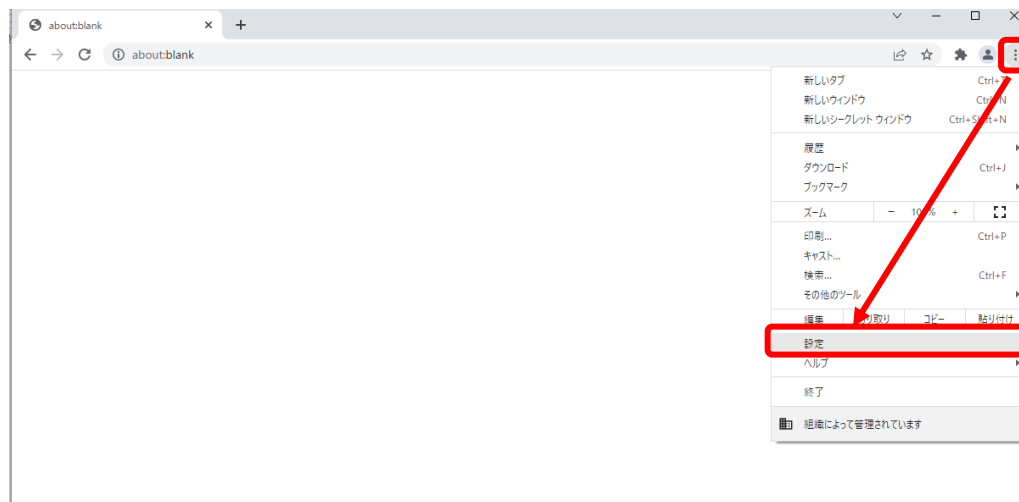


- (3) 設定が[ブロック済み]となっている場合は [JavaScript] を選択し、[許可(推奨)]
を ON に設定してください。
「許可済み」となっている場合は、設定変更は必要ありません。

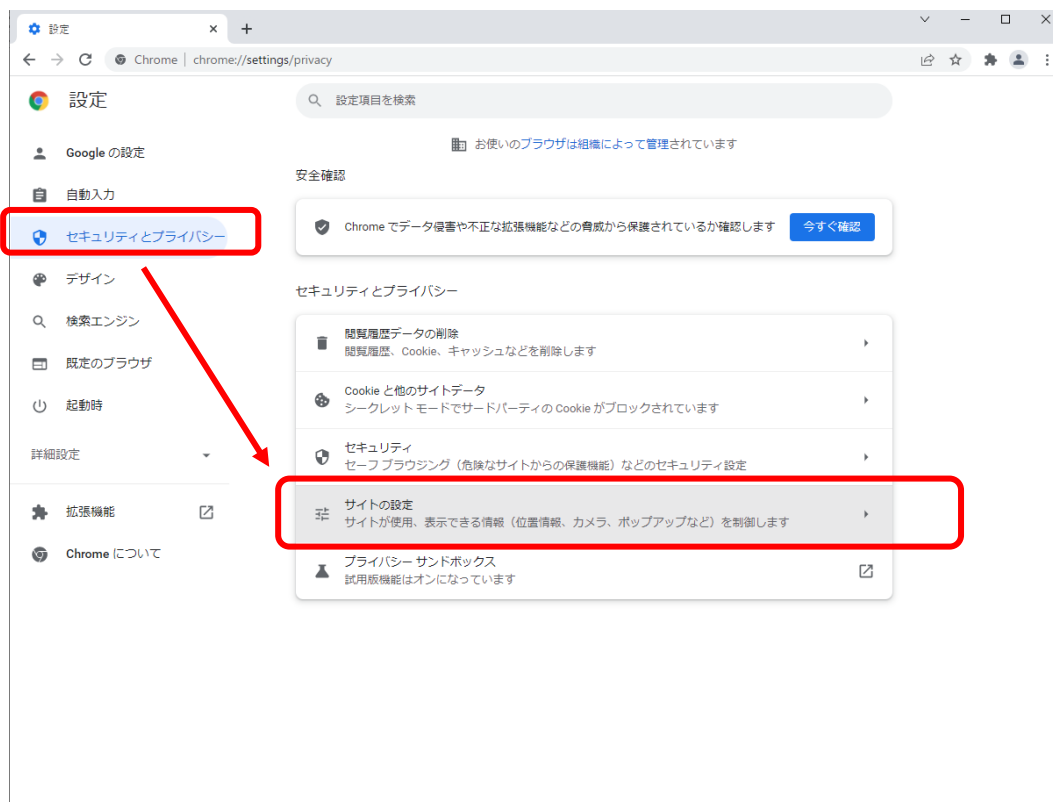


<Google Chrome>

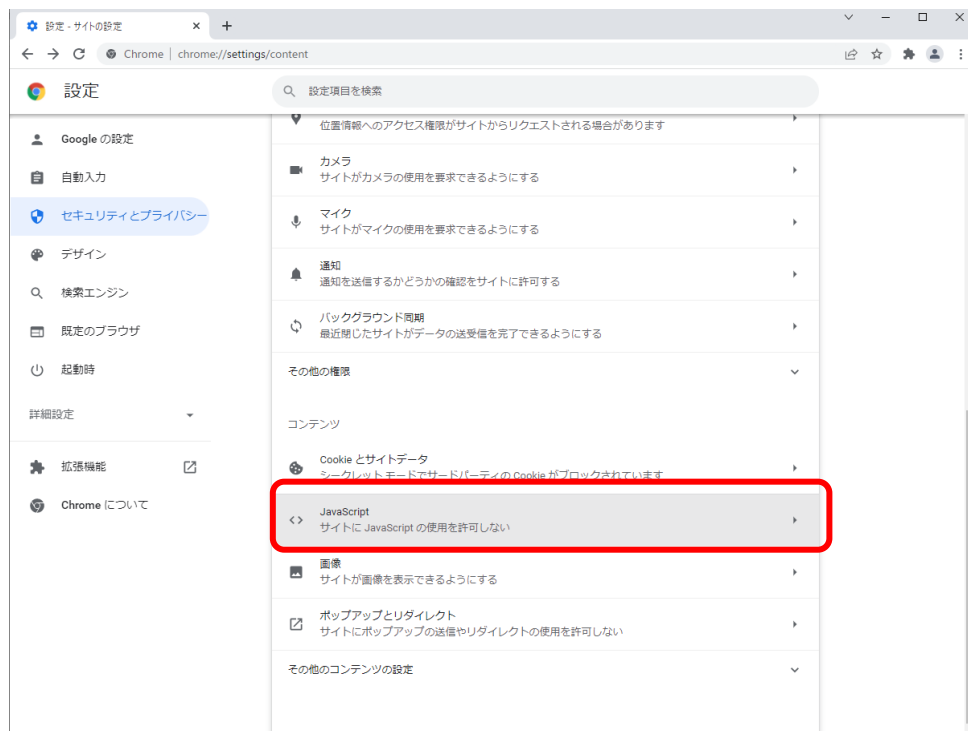
(1) Google Chrome を起動し、ツールバーの[⋮]→[設定]を選択してください。



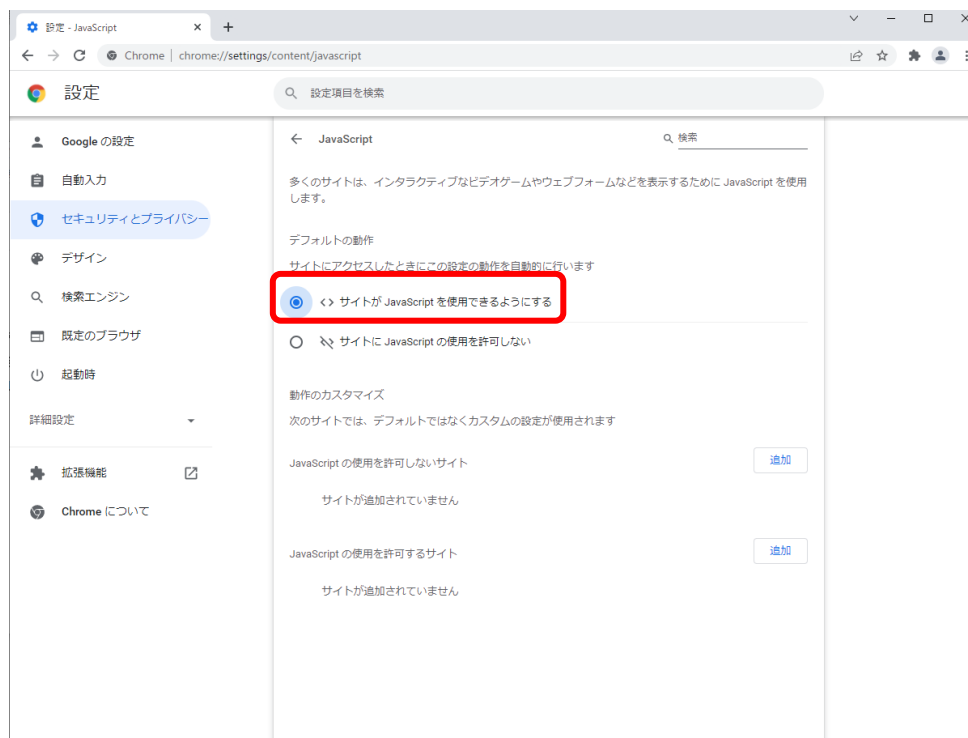
(2) 表示されたメニューの[プライバシーとセキュリティ]を選択し、右側に表示された項目から[サイトの設定]を選択してください。



- (3) 表示されたメニューの[セキュリティとプライバシー]を選択し、右側に表示された項目表示された[JavaScript]の設定を確認してください。



- (4) 設定が[サイトに JavaScript の使用を許可しない]となっている場合は
[JavaScript] を選択し、[サイトが JavaScript を使用できるようにする] を選択
してください。



以上で JavaScript の設定は完了となります。

1.2.4 Web ブラウザの設定(ポップアップブロックの解除)

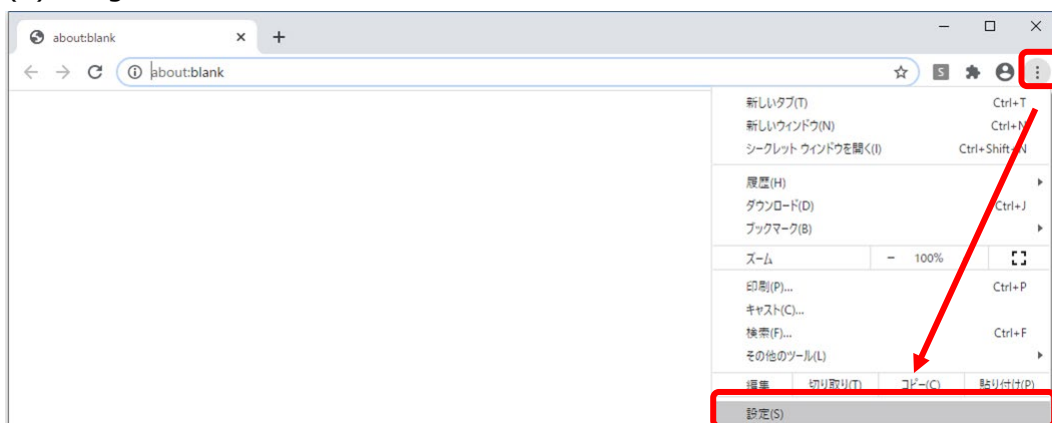
Google Chrome をご使用される場合、以下のポップアップブロック解除設定を行ってください。

設定を行わない場合、一部ポップアップ画面が表示されませんのでご注意ください。
設定方法は以下を参照してください。

【ご使用される Web ブラウザのポップアップブロック解除の設定方法】

※Google Chrome 提供元より、事前の通知なく Web ブラウザの設定方法等が変更される可能性があります。

(1) Google Chrome のツールバーの [設定メニュー] → [設定] を選択してください。



(2) [設定]画面が表示されますので、画面上のテキストボックスに「ポップアップ」と入力してください。

(3) [サイトの設定]ボタンが表示されますので、当該ボタンを押下してください。



[サイトの設定]画面が表示されますので、ポップアップとリダイレクト欄の当該ボタンを押下してください。

※ポップアップの下に許可と表示されている場合、この操作は必要ございません。



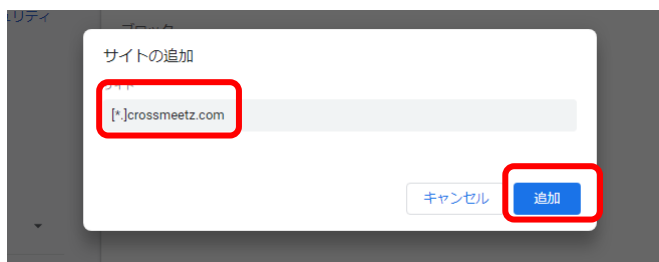
ポップアップの[ブロック（推奨）]から[許可]に変更してください。



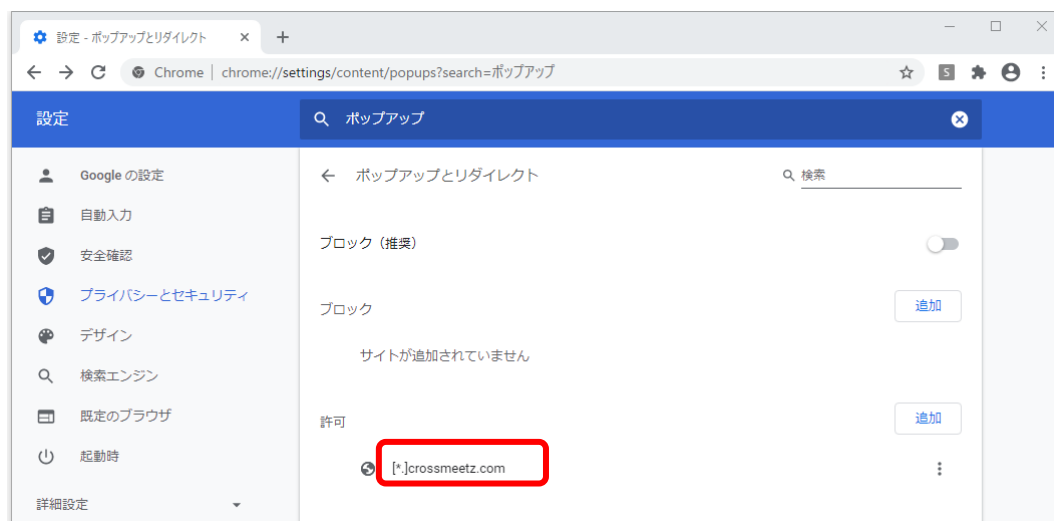
※すべてのサイトに対してのポップアップブロックを許可したくない場合は、以下の設定をお願いいたします。
許可項目の[追加]を押下してください。



サイト欄に“[*].crossmeetz.com”と入力してください。
[追加]ボタンを押下してください。



許可欄に上記で追加したものが表示されていることを確認してください。



以上でポップアップブロック解除の設定は完了となります。

2 VIP Access 方式 ワンタイムパスワード方式ログイン

本サービスではワンタイムパスワード方式(One-Time Password / OTP)によるログインを行います。ログイン方式には以下 2 つがあり、ログイン時にユーザにて選択可能です。

- ・VIP Access 方式
- ・電子メール方式

本章では、**VIP Access 方式でのサービスへのログイン**に関する操作についてご説明いたします。

ワンタイムパスワードとは、第三者による不正利用を防ぐための、使い捨てパスワードです。

ワンタイムパスワードは一度利用する、もしくは生成されてから一定時間を経過すると無効になります。万が一第三者がワンタイムパスワードを入手しても、そのパスワードが利用できないため、「なりすまし」といった不正利用ができません。

※**VIP Access** 方式でログインを行うには、ご利用になるコンピュータ端末にワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトをインストールする必要があります。

2.1 ワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトのインストール

本節では、VIP Access 方式にて使用するワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトの入手およびインストールについてご説明いたします。

本サービスでは、以下のワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトが利用可能です。

(A) **「VIP Access Desktop」**

・・・ご利用のコンピュータ端末(パソコン)へ導入する形式

(B) **「VIP Access for Mobile」**

・・・スマートフォン、携帯電話を利用する形式

ただし、本サービスではユーザ 1 名につき、

1 種類のワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトのみ利用可能です。

2 種類のワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトを併用することはできませんので、お客さまのご利用環境に合わせてご選択ください。

また、既に他金融機関サービスや他サービスにおいて、

上記アプリケーションソフトを導入されている場合は、再度導入する必要はありません。

インストール済みのワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトをそのままご利用いただくことが可能です。

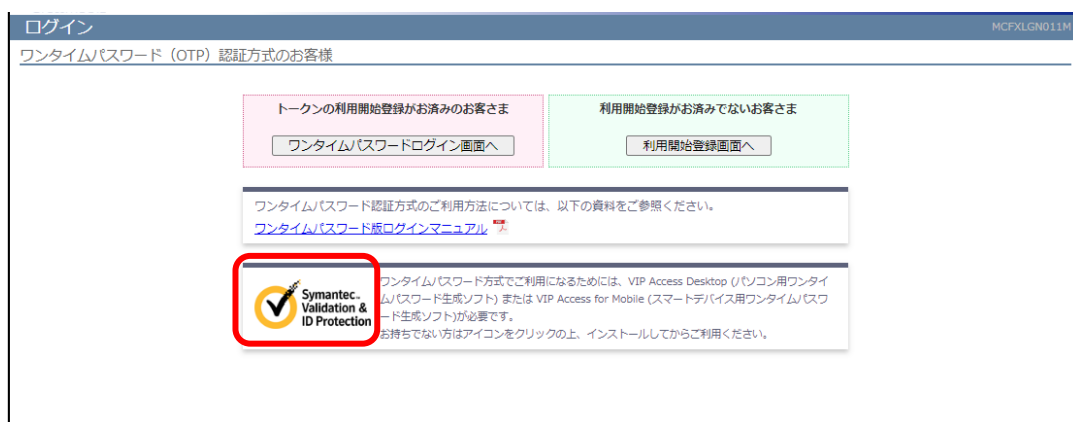
■ VIP Access Desktop(Windows 版)のインストール方法

VIP Access Desktop は、ご利用のコンピュータ端末にインストールするタイプのワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトです。

以下の方法でアプリケーションソフトをご利用のコンピュータ端末にダウンロードおよびインストールを行ってください。

(1) 以下の方法で、VIP Access Desktop のダウンロードサイトへアクセスしてください。

ログイン画面より VIP Access のバナーを押下してください。

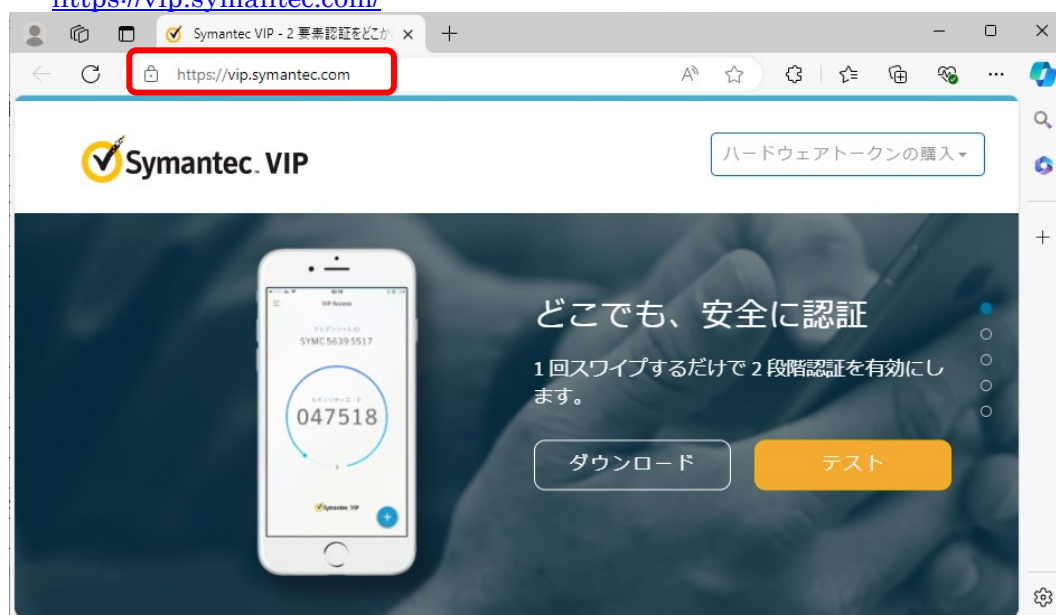


URL は以下のものになります。

<https://vip.symantec.com/>

Web ブラウザより、下記の URL(アドレス)にアクセスしてください。

<https://vip.symantec.com/>

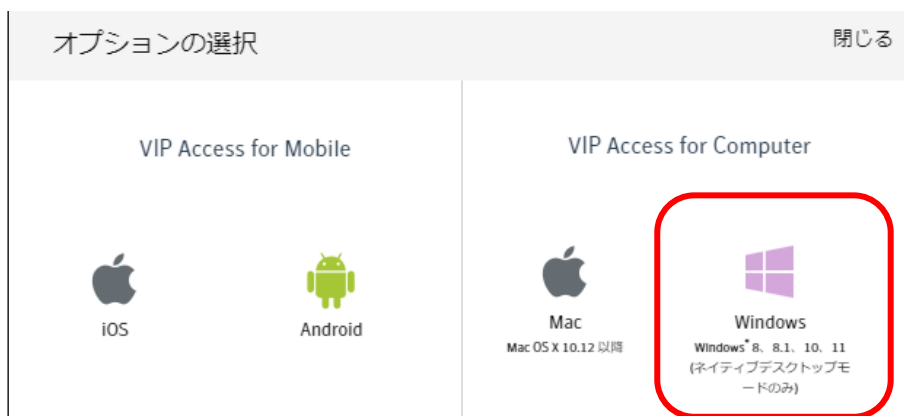


(2) ダウンロードを選択してください。



(3) 「オプションの選択」が表示されるので、「Windows」を選択してください。

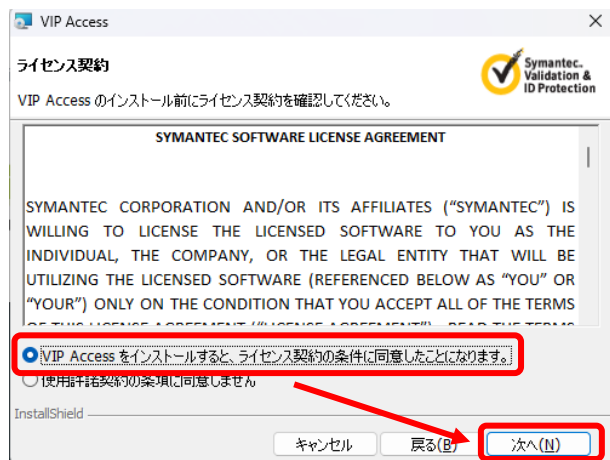
※実行ボタン押下後、パソコンへのダウンロードが始まります。



(4) ダウンロードが完了すると、VIP Access セットアップウィザード画面が立ち上がりますので[次へ(N)]ボタンをクリックしてください。



- (5) 「VIP Access をインストールすると、ライセンス契約の条件に同意したことになります。」にチェックし、[次へ(N)]ボタンをクリックしてください。



- (6) インストール場所を確認されますので、特に変更がない場合は[次へ(N)]ボタンをクリックしてください。



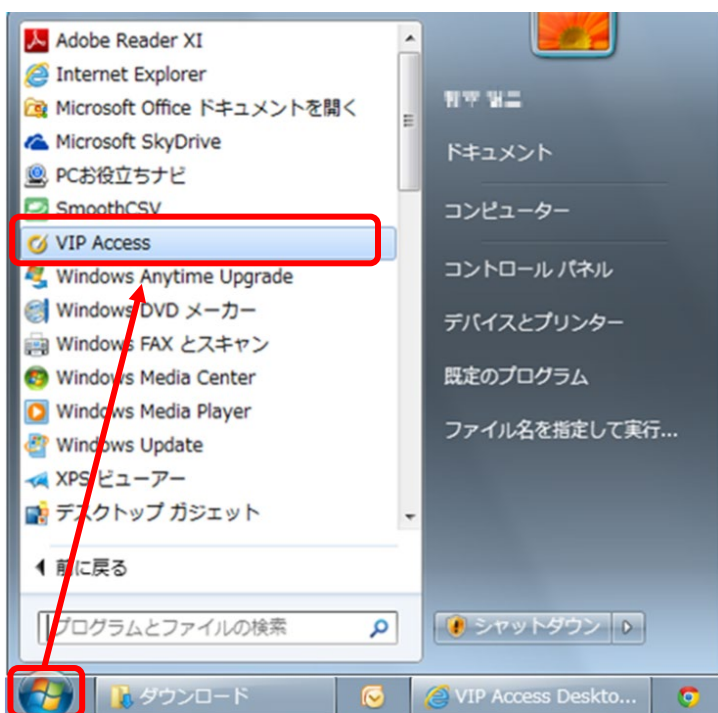
- (7) [インストール(I)]ボタンをクリックしてください。



- (8) インストールが行われますので、しばらくお待ちください。
インストール[完了(F)]ボタンをクリックしてください。



- (9) Windows の[スタートメニュー]>[すべてのプログラム]より、
「VIP Access」をクリックしてください。



(10) VIP Access が起動します。



※VIP Access Desktop は、セキュリティベンダシマンテック社より提供されている無償のワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトです。

提供元より、事前の通知なく [VIP Access Desktop]のインストール方法等が変更される可能性があります。

【VIP Access Desktop のインストールに際して】

- ・ インストールを行うにあたっては、Windows アカウントの管理者権限（Administrator 権限）が必要です。Windows アカウントの権限によって、アプリケーションのインストールが制限されている場合は、管理者権限でインストールを行ってください。
- ・ VIP Access Desktop の動作環境ならびに詳細な仕様についてはシマンテック社の WEB サイトをご参照ください。

■ VIP Access for Mobile (iOS 版)のインストール方法

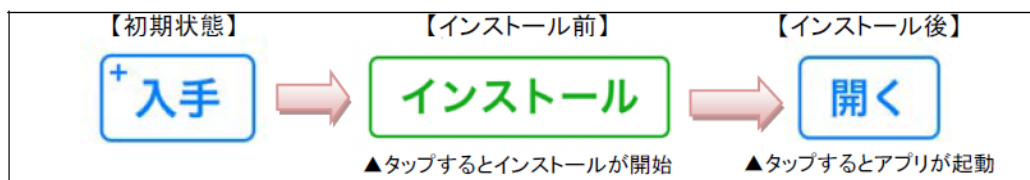
- (1) App Store アプリを起動し、「検索」タブで「vip access」と入力して検索を行ってください。



※上図の例では、iPhone 用の「VIP Access for iPhone」が検索されています。

- (2) 上記で検索された Symantec 社製の VIP Access アプリ（製品名は変更される可能性があります）の「入手」アイコンをタップし、アプリをインストールします。

※アイコンは以下ようになります。



※インストールが正常に終了すると、ホーム画面に VIP Access のアイコンが表示されます。



- (3) VIP Access アプリのアイコンをタップすると、VIP Access が起動します。
(App Store アプリで「開く」アイコンをタップした場合も同様です)



※このスクリーンショットはVIP Access for iOS ver3.0 のものです。

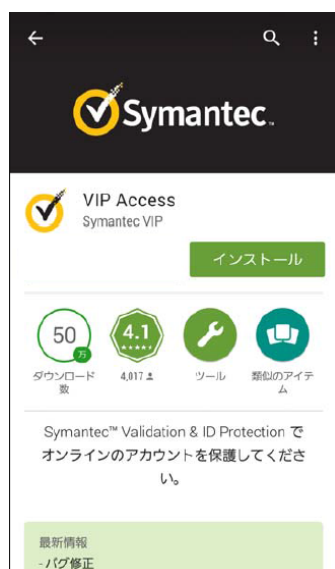
VIP Access アプリのバージョンアップにより、予告なくデザインが変更される場合があります。

■ VIP Access for Mobile (Android 版)のインストール方法

- (1) Play ストアアプリを起動し、「検索」タブで「vip access」と入力して検索を行ってください。

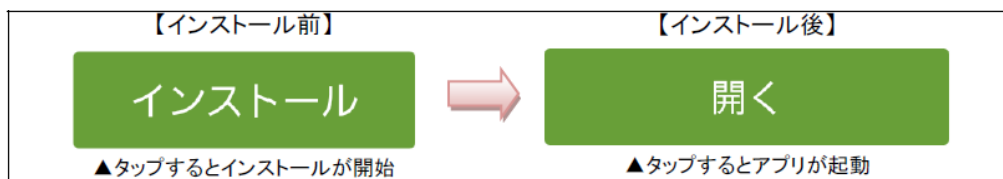


- (2) 上記で検索された Symantec 社製の VIP Access アプリ（製品名は変更される可能性があります）を選択します。



- (3) 「インストール」アイコンをタップし、アプリをインストールします。

※アイコンは以下の表示となります。



- (4) インストールが正常に終了すると、ホーム画面に VIP Access アプリのアイコンが表示されます。

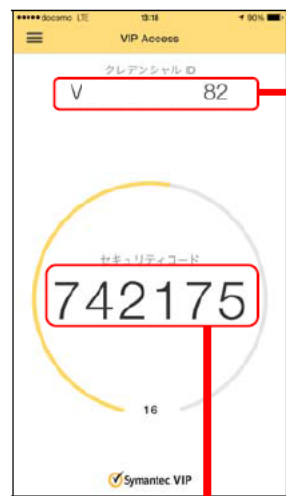


- (5) VIP Access アプリのアイコンをタップすると、VIP Access が起動します。(App Store アプリで「開く」アイコンをタップした場合も同様です)



■ VIP Access for Mobile 各部の名称と使い方

VIP Access for Mobile の各部について、主な項目を説明いたします。



The screenshot shows the VIP Access for Mobile app interface. At the top, there is a header with a menu icon and the text 'VIP Access'. Below the header, there is a section labeled 'クレデンシャル ID' (Credential ID) with a red box around the text 'V 82'. Below this, there is a large circular graphic with a yellow arc and a red box around the text '742175'. At the bottom of the circular graphic, there is a small number '16'. The Syntec VIP logo is at the bottom of the screen.

【クレデンシャル ID】
ご利用のモバイル端末での
VIP Access アプリを識別するコードです。
このコードは、同じ VIP Access アプリであっても端
末ごとに異なり、お客様所有の端末にインストール
された VIP Access アプリであることを証明する固有
のコードです。
本サービスではお客様のユーザ ID 情報に、ご利用
になるクレデンシャル ID を登録することで、お客様
所有の端末で生成されたワンタイムパスワードでの
認証のみが有効となります。

一般的にはトークン ID と呼ばれており、当サービス
のトークン ID 入力欄には、このクレデンシャル ID を
入力してください。当マニュアルにおいても、以下、
トークン ID と表記しています。

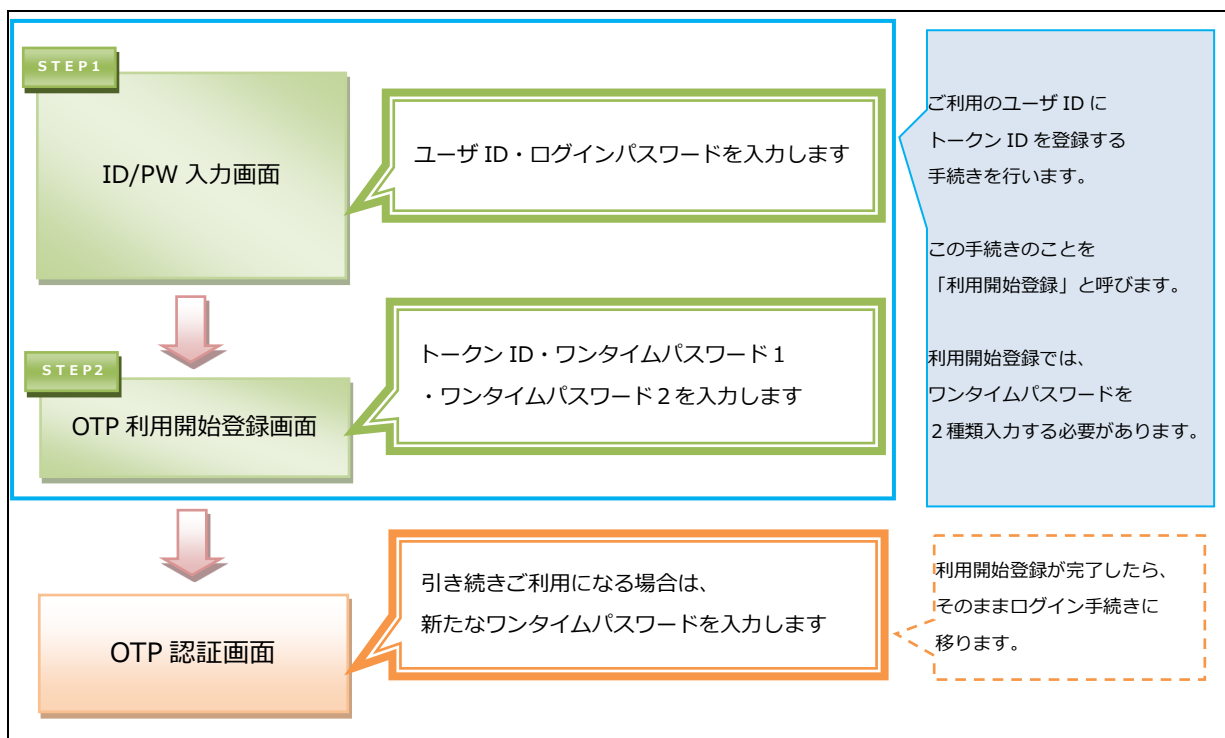
【セキュリティコード】
30 秒毎に生成される 6 桁の数字で、このコードがワ
ンタイムパスワードとなります。
本サービスのワンタイムパスワード入力欄には、こ
のセキュリティコードを入力してください。

※VIP Access 提供元より、事前の通知なく、[VIP Access for Mobile]のイントール方法等が変更される可能性があります。

2.2 ワンタイムパスワード利用開始登録

本節では、VIP Access 方式での利用開始登録の操作についてご説明いたします。

ワンタイムパスワードを初めてご利用になる際は、この利用開始登録が必要となります。



- (1) 本サービスで初めてワンタイムパスワードをご利用になる際は、[利用開始登録画面へ]ボタンを押下してください。

The screenshot shows the 'ログイン' (Login) page with the title 'ワンタイムパスワード (OTP) 認証方式のお客様' (Customers using One-Time Password (OTP) authentication). It features two main buttons: 'ワンタイムパスワードログイン画面へ' (Go to One-Time Password login screen) and '利用開始登録画面へ' (Go to start registration screen). The '利用開始登録画面へ' button is highlighted with a red box. Below the buttons, there is a link to the 'ワンタイムパスワード版ログインマニュアル' (One-Time Password login manual) and a Symantec logo with text about the required software for OTP authentication.

- (2) ワンタイムパスワード利用開始登録画面において、[ユーザ ID]および[パスワード]をご入力いただき、OTP 方式にて[VIP Access]を選択し、[OTP 利用開始登録]ボタンを押下してください。

The screenshot shows the 'ワンタイムパスワード利用開始登録画面' (One-Time Password start registration screen) with the title 'ワンタイムパスワード (OTP) 認証方式のお客様' (Customers using One-Time Password (OTP) authentication). It has three steps: [STEP 1] ユーザID/パスワード入力, [STEP 2] トークンID/ワンタイムパスワード入力, and [STEP 3] ワンタイムパスワード入力. Step 1 is active. The form includes fields for 'ユーザID' (User ID) and 'ログインパスワード' (Login password), both highlighted with red boxes. The 'ユーザID' field contains '9998000286'. The 'ログインパスワード' field contains masked characters. There is a 'ソフトウェアキーボードを開く' (Open software keyboard) button next to the password field. Below the password field, there is a radio button for 'VIP Access' (selected) and a checkbox for '電子メール' (Email). At the bottom, there is a red box around the 'OTP利用開始登録' (Start OTP registration) button and a '前画面へ戻る' (Return to previous screen) button.

ログインパスワード欄は、入力文字によらず[●]に置き換えて表示されますので、大文字・小文字に注意してご入力ください。

※ユーザ ID は、送付されたものをご入力ください。

※ログインパスワード欄には、本サービスご利用のお申し込み時にご記入いただいた「仮パスワード」をご入力ください。

■ 画面上のボタンをクリックしても反応がない場合

→もう一つ別に、本サービスの画面を開いていませんか？

…本サービスは、複数画面でご利用いただくことはできません。

他のウィンドウを閉じて、再度ボタンをクリックしてみてください。

- (3) OTP 利用開始登録画面が表示されますので、インストール済の OTP 生成ソフトを起動し、生成ソフトに表示されている「トークン ID」「ワンタイムパスワード」を OTP 利用開始登録画面の[トークン ID][OTP1]の欄に入力します。

OTP利用開始登録画面

ワンタイムパスワード (OTP) 認証方式のお客様

[STEP 1] ユーザID/パスワード入力 [STEP 2] トークンID/ワンタイムパスワード入力 [STEP 3] ワンタイムパスワード入力

ワンタイムパスワード (OTP) 生成ソフトで表示される【トークンID】と、連続して表示される2つの異なる【OTP】を入力して、「OTP利用開始登録」ボタンを押してください。

トークンID

OTP1 ソフトウェアキーボードを開く

OTP2 ソフトウェアキーボードを開く

※ワンタイムパスワード (OTP) 生成ソフトでコピーしたトークンID/OTPは、キーボードの [Ctrl] と [V] を同時に押すことで貼り付けることができます。

OTP利用開始登録 キャンセル

※【OTP利用開始登録】ボタンを押した後、OTP利用開始登録の完了メッセージが表示されますので必ずご確認ください。

VIP Access

トークンID V 45

ワンタイムパスワード 144855

Symantec. Validation & ID Protection

- (4) 次に 30 秒後に OTP 生成ソフト上で再度生成された「ワンタイムパスワード」を、画面の[OTP2]の欄に入力し、[OTP 利用開始登録]ボタンを押下します。

OTP利用開始登録画面

ワンタイムパスワード (OTP) 認証方式のお客様

[STEP 1] ユーザID/パスワード入力 [STEP 2] トークンID/ワンタイムパスワード入力 [STEP 3] ワンタイムパスワード入力

ワンタイムパスワード (OTP) 生成ソフトで表示される【トークンID】と、連続して表示される2つの異なる【OTP】を入力して、「OTP利用開始登録」ボタンを押してください。

トークンID V 45

OTP1 45 ソフトウェアキーボードを開く

OTP2 ソフトウェアキーボードを開く

※ワンタイムパスワード (OTP) 生成ソフトでコピーしたトークンID/OTPは、キーボードの [Ctrl] と [V] を同時に押すことで貼り付けることができます。

OTP利用開始登録 キャンセル

※【OTP利用開始登録】ボタンを押した後、OTP利用開始登録の完了メッセージが表示されますので必ずご確認ください。

VIP Access

トークンID V 45

ワンタイムパスワード 525876

Symantec. Validation & ID Protection

(5) 登録が正常に完了すると、メッセージが表示されます。

[トークン ID]欄に、登録した OTP 生成ソフトの「トークン ID」が表示されていることをご確認ください。

OTP利用開始登録が完了しました。引き続きご利用になるには、OTPを入力してOTPログインボタンを押して下さい。(RMCFXLGN002005I)

ワンタイムパスワード (OTP) 認証方式のお客様

[STEP 1] ユーザID/パスワード入力 [STEP 2] トークンID/ワンタイムパスワード入力 [STEP 3] ワンタイムパスワード入力

ワンタイムパスワード (OTP) 生成ソフトで表示されている【OTP】を入力して、[OTPログイン] ボタンを押してください。

トークンID

OTP1

※ワンタイムパスワード (OTP) 生成ソフトでコピーしたOTPは、キーボードの [Ctrl] と [V] を同時に押すことで貼付けることができます。

OTPログイン キャンセル 同期ズレ補正

※「OTP同期ズレ」
OTP No.は、OTPの「生成ボタン」が押下された回数でパソコン側とシステム側の同期をとっています。そのため無用にOTP No.を生成すると、パソコン側とセンターシステム側の回数にズレが生じ、認証ができなくなります。これを同期ズレといいます。
このような場合、【同期ズレ補正】ボタンをクリックして補正画面へ進み、連続して表示される2つの異なるワンタイムパスワードを補正画面に入力してください。

(6) 引き続き、OTP 生成ソフト上で生成された、新たな「ワンタイムパスワード」を、OTP 認証画面の[OTP1]の欄に入力し、[OTP ログイン]ボタンを押下します。

OTP利用開始登録が完了しました。引き続きご利用になるには、OTPを入力してOTPログインボタンを押して下さい。(RMCFXLGN002005I)

ワンタイムパスワード (OTP) 認証方式のお客様

[STEP 1] ユーザID/パスワード入力 [STEP 2] トークンID/ワンタイムパスワード入力 [STEP 3] ワンタイムパスワード入力

ワンタイムパスワード (OTP) 生成ソフトで表示されている【OTP】を入力して、[OTPログイン] ボタンを押してください。

トークンID

OTP1

※ワンタイムパスワード (OTP) 生成ソフトでコピーしたOTPは、キーボードの [Ctrl] と [V] を同時に押すことで貼付けることができます。

OTPログイン キャンセル 同期ズレ補正

※「OTP同期ズレ」
OTP No.は、OTPの「生成ボタン」が押下された回数でパソコン側とシステム側の同期をとっています。そのため無用にOTP No.を生成すると、パソコン側とセンターシステム側の回数にズレが生じ、認証ができなくなります。これを同期ズレといいます。
このような場合、【同期ズレ補正】ボタンをクリックして補正画面へ進み、連続して表示される2つの異なるワンタイムパスワードを補正画面に入力してください。

※ワンタイムパスワードは一度使用すると無効となります。

そのため、利用開始登録に使用したワンタイムパスワードを再度利用してログインすることはできませんので、ご注意ください。

(7) 以下の場合は、パスワード変更画面が表示されますので、ログインパスワードを変更してください。ログインパスワードを変更されませんと、サービスにログインすることはできません。

(a) 初めてサービスにログインする場合

(b) ログインパスワードの有効期限(※)が切れている状態でログインする場合

(c) 当社にてパスワード再設定等を行った後にログインする場合

※ ログインパスワードの有効期限は、パスワードを設定してから 180 日(暦日)間です。

ユーザ ID	送付されたものをご入力ください。	
ログインパスワード	初めてログインされる場合	本サービスご利用のお申込み時にご記入いただいた「 <u>仮パスワード</u> 」をご入力ください。
	2 回目以降のログインの場合	初回ログイン時に変更されたログインパスワードを入力してください。

[現在のパスワード] [新しいパスワード]、[再入力]をご入力いただき、[パスワード変更]ボタンを押下してください。

※パスワード変更の条件については Appendix を参照ください。

- 右上のアイコンをクリックすると[お客様名]、[ユーザ ID]、[ユーザ名]が表示されますので正しいことをご確認のうえ、サービスをご利用ください。

Downloaded from <http://www.jstor.org/stable/2346127> on Tue, 20 Jun 2016 12:00:00 UTC

2.3 ワンタイムパスワード利用開始登録に失敗した場合

本節では、ワンタイムパスワードの利用開始登録に失敗した場合の操作についてご説明いたします。

2.3.1 ユーザの OTP 申込がされていない場合

ユーザの OTP 申込がされていない場合、ワンタイムパスワード利用開始登録画面にて [OTP 利用開始登録] ボタンを押下すると、エラーメッセージが表示されます。

入力内容をご確認のうえ、管理者にお問い合わせをお願いいたします。

ワンタイムパスワード利用開始登録画面

• 【エラー】お客様はワンタイムパスワード方式でのログインをお申し込みいただいておりません。ID・パスワード方式でログインを行ってください。(RMCFXLGN001049E)

ワンタイムパスワード (OTP) 認証方式の登録

[STEP 1] ユーザID/パスワード入力 [STEP 2] トークンID/ワンタイムパスワード入力 [STEP 3] ワンタイムパスワード入力

「ユーザID / ログインパスワード」を入力して、[OTP 利用開始登録] ボタンを押してください。

ユーザID 9998000009

ログインパスワード ***** ソフトウェアキーボードを開く

OTP方式 ☒ 電子メール ☐ VIP Access

OTP 利用開始登録 前画面へ戻る

2.3.2 トークン ID/ワンタイムパスワードの登録に失敗した場合

[トークン ID] [OTP1] [OTP2] に誤った値を入力した状態で [OTP 利用開始登録] ボタンを押下すると、エラーメッセージが表示されます。

入力内容をご確認のうえ、再入力をお願いいたします。

OTP 利用開始登録画面

• 【エラー】OTP 利用開始登録に失敗しました。入力されたワンタイムパスワード (OTP) は誤りがあるか、使用済みまたは有効期限切れです。新たに生成された OTP を入力し、利用開始登録を行ってください。(RMCFXLGN001034E)

ワンタイムパスワード (OTP) 認証方式の登録

[STEP 1] ユーザID/パスワード入力 [STEP 2] トークンID/ワンタイムパスワード入力 [STEP 3] ワンタイムパスワード入力

ワンタイムパスワード (OTP) 生成ソフトで表示される [トークン ID] と、連続して表示される 2 つの異なる 【 OTP 】 を入力して、「OTP 利用開始登録」ボタンを押してください。

トークンID V 45

OTP2 ***** ソフトウェアキーボードを開く

OTP ***** ソフトウェアキーボードを開く

※ワンタイムパスワード (OTP) 生成ソフトでコピーしたトークンID/OTPは、キーボードの [Ctrl] と [v] を同時に押すことで貼付することができます。

OTP 利用開始登録 キャンセル

※ [OTP 利用開始登録] ボタンを押した後、OTP 利用開始登録の完了メッセージが表示されますので必ず確認してください。

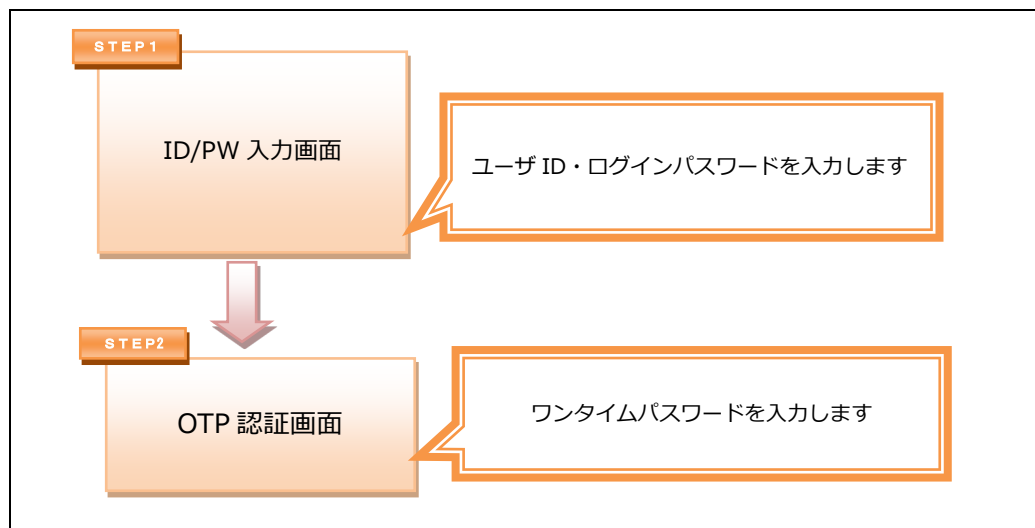
[OTP1][OTP2]は、以下の条件を満たす必要があります。

1	OTP1、OTP2 ともにワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトで生成されたワンタイムパスワードであること。
2	OTP1、OTP2 ともに有効なワンタイムパスワードであること。 2.1)一度使用されたワンタイムパスワードは無効となります。 2.2)ワンタイムパスワードは生成後 30 秒を経過すると無効となります。(※)
3	一度エラーとなった場合、OTP1、OTP2 ともに再入力をお願いいたします。

※OTP1、OTP2 は連続して生成されたワンタイムパスワードであり、
かつ[OTP 利用開始登録]ボタンを押下するタイミングは
OTP2 の生成後 30 秒以内であることが必要です。

2.4 ワンタイムパスワード方式ログイン

本節では、ワンタイムパスワード利用開始登録が完了している場合のログインに関する操作についてご説明いたします。



(1) ワンタイムパスワード利用開始登録が完了しているユーザでのログインは、[ワンタイムパスワードログイン画面へ]ボタンを押下してください。



- (2) ワンタイムパスワード認証方式ログイン画面において、[ユーザ ID]および[パスワード]をご入力いただき、OTP 方式にて[VIP Access]を選択し、[ログイン]ボタンを押下してください。

ID/PW 入力画面を Web ブラウザのお気に入りへ登録すると、正常に開くことができない場合がありますので、
Web ブラウザのお気に入りへのこの画面の登録はご遠慮ください。

ユーザ ID	送付されたものをご入力ください。
ログイン パスワード	初回ログイン時に変更されたログインパスワードを 入力してください。

- (3) ユーザID・ログインパスワードが正しく入力されている場合、登録済みのトークンIDとワンタイムパスワード入力欄が表示されます。

利用開始登録済のワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトの「トークンID」が表示されていることをご確認ください。

OTPLogin画面

ワンタイムパスワード (OTP) 認証方式のお客様

[STEP 1] ユーザID/パスワード入力 [STEP 2] ワンタイムパスワード入力

ワンタイムパスワード (OTP) 生成ソフトで表示されている【OTP】を入力して、[OTPログイン] ボタンを押してください。

トークンID V 45

OTP1

ソフトウェアキーボードを開く

※ワンタイムパスワード (OTP) 生成ソフトでコピーしたOTPは、キーボードの [Ctrl] と [V] を同時に押すことで貼付けることができます。

OTPLogin キャンセル 同期ズレ補正

※「OTP同期ズレ」
OTP No.は、OTPの「生成ボタン」が押下された回数でパソコン側とシステム側の同期をとっています。そのため無用にOTP No.を生成すると、パソコン側とセンターシステム側の回数にズレが生じ、認証ができなくなります。これを同期ズレといいます。

このような場合、【同期ズレ補正】ボタンをクリックして補正画面へ進み、連続して表示される2つの異なるワンタイムパスワードを補正画面に入力してください。

- (4) ワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトを起動し、表示されている「ワンタイムパスワード」を[OTP1]欄に入力し、[OTP ログイン]ボタンを押下してください。

OTPLogin画面

ワンタイムパスワード (OTP) 認証方式のお客様

[STEP 1] ユーザID/パスワード入力 [STEP 2] ワンタイムパスワード入力

ワンタイムパスワード (OTP) 生成ソフトで表示されている【OTP】を入力して、[OTPログイン] ボタンを押してください。

トークンID V 45

OTP1

ソフトウェアキーボードを開く

※ワンタイムパスワード (OTP) 生成ソフトでコピーしたOTPは、キーボードの [Ctrl] と [V] を同時に押すことで貼付けることができます。

OTPLogin キャンセル 同期ズレ補正

※「OTP同期ズレ」
OTP No.は、OTPの「生成ボタン」が押下された回数でパソコン側とシステム側の同期をとっています。そのため無用にOTP No.を生成すると、パソコン側とセンターシステム側の回数にズレが生じ、認証ができなくなります。これを同期ズレといいます。

このような場合、【同期ズレ補正】ボタンをクリックして補正画面へ進み、連続して表示される2つの異なるワンタイムパスワードを補正画面に入力してください。

VIP Access

トークンID V 45

ワンタイムパスワード 757458

Symantec. Validation & ID Protection

(5) 以下の場合は、パスワード変更画面が表示されますので、ログインパスワードを変更してください。ログインパスワードを変更されませんと、サービスにログインすることはできません。

(a) ログインパスワードの有効期限(※)が切れている状態でログインする場合

(b) ログインパスワードの再設定等を行った後にログインする場合

※ログインパスワードの有効期限は、ログインパスワードを設定してから **180 日(暦日)**間です。

[新しいパスワード]、[新しいパスワード(再入力)]をご入力いただき、
[パスワード変更]ボタンを押下してください。

※パスワード変更の条件については Appendix を参照ください。

The screenshot shows the 'パスワード変更画面' (Password Change Screen) with a message: '初回ログインもしくはパスワードの有効期限が切れています。パスワードを変更してください。' (Initial login or password validity period has expired. Please change your password.). The form includes fields for '現在のパスワード' (Current Password), '新しいパスワード' (New Password), and '再入力' (Re-enter), each with a 'ソフトウェアキーボードを開く' (Open software keyboard) button. A red box highlights these fields and the 'パスワード変更' (Change Password) button. Below the form is a confirmation dialog with the text 'パスワードの変更を行います。よろしいですか。' (We will change your password. Is it okay?) and 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons. A red box highlights the 'OK' button.

(6) パスワード変更に成功すると、「初期画面」が表示されます。

右上のアイコンをクリックすると[お客様名]、[ユーザ ID]、[ユーザ名]が表示されますので正しいことをご確認のうえ、サービスをご利用ください。

これより以降、各サービスのご利用が可能となります。

The screenshot shows the '取引締結入力画面' (Trade Settlement Input Screen) with a 'ユーザー情報' (User Information) pop-up menu open. The pop-up menu is highlighted with a red box and contains the following fields:

- お客様名 (Customer Name)
- ユーザID (User ID)
- ユーザ名 (User Name)
- 前回ログイン日時 (Last Login Date/Time)

The main screen displays various input fields for trade details, including:

- 取引内容 (Trade Content)
- 取引番号 (Trade Number)
- 予約番号 (Reservation Number)
- コンファーム番号 (Confirmation Number)
- お取引先 (Counterparty)
- 本金買戻額 (Principal Buyback Amount)
- 取引形態 (Trade Type)
- 確定日取引 (Settlement Date Trade)
- 期日・(権利期日) (Date / (Rights Date))
- 通貨 (Currency)
- 買通貨 (Buy Currency)
- 売通貨 (Sell Currency)
- 取引通貨 (Trade Currency)
- 取引通貨 (円) (Trade Currency (Yen))
- 100,000,000.000
- 使用額 (円) (Used Amount (Yen))
- 101,926.617
- 取引可能額 (円) (Tradeable Amount (Yen))
- 99,898,073.383
- 更新 (Update)
- ※カットオフタイム以降に締結したお取引は、期日付で清算扱いとなります。
- お客様管理番号 (Customer Management Number)
- お取引目的メモ (Trade Purpose Memo)
- レポート照会 (Report Inquiry)
- 中止 (Cancel)

2.5 ログインに失敗した場合

本節では、ログイン認証に失敗した場合についてご説明いたします。

2.5.1 ユーザ ID・ログインパスワードによる認証に失敗した場合

[ユーザ ID] [ログインパスワード]に誤った値を入力した状態で [ログイン]ボタンを押下すると、エラーメッセージが表示されます。

[ユーザ ID] [ログインパスワード]をご確認の上、再入力をお願いいたします。

The screenshot shows the 'ワンタイムパスワード認証方式ログイン' (One-time Password Authentication Login) page. At the top, a red error message bar displays: '【エラー】ユーザIDもしくはパスワードに誤りがあります。(RMCFXLGN001001E)'. Below this, the page title is 'ワンタイムパスワード (OTP) 認証方式のお客様'. The page is divided into two steps: '[STEP 1] ユーザID/パスワード入力' and '[STEP 2] ワンタイムパスワード入力'. Under Step 1, there is a instruction box: '「ユーザID / ログインパスワード」を入力して、[ログイン] ボタンを押してください。'. Below this are input fields for 'ユーザID' (containing '9998000044') and 'ログインパスワード' (masked with dots). To the right of the password field is a link: 'ソフトウェアキーボードを開く'. At the bottom are two buttons: 'ログイン' and '前画面へ戻る'.

※ご注意

ログインパスワード認証に所定回数連続して失敗されますと、そのユーザ ID は使用不能 (ログインパスワードロック状態)となります。

その場合は、ロック解除が必要となりますので、「ログインパスワード変更/ログインパスワードロック解除」を参照ください。

パスワードを入力する際は、大文字/小文字が正しく入力されていることをご確認いただきますよう、お願いいたします。

正しいログインパスワードを入力してもエラーとなる場合、
テキストエディタ (メモ帳) などを開いて入力してみましょう。
CAPS LOCK キーが有効になっていて、大文字・小文字が逆に入力されている場合があります。

2.5.2 ワンタイムパスワードによる認証に失敗した場合

[OTP1]に誤ったワンタイムパスワードや有効期限の切れたワンタイムパスワードを入力した状態で[OTP ログイン]ボタンを押下すると、エラーメッセージが表示されます。

[トークン ID]欄に表示されている文字列が、登録したワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトの「トークン ID」と同じであることをご確認ください。

また、「ワンタイムパスワード」を改めてご確認のうえ、再入力をお願いいたします。

OTP認証画面

• 【エラー】入力されたワンタイムパスワード（OTP）は誤りがあるか、使用済みまたは有効期限切れです。新たに生成されたOTPを入力し、ログインしてください。（RMCFLGN001028E）

ワンタイムパスワード（OTP）認証方式のお客様

[STEP 1] ユーザID/パスワード入力 [STEP 2] ワンタイムパスワード入力

ワンタイムパスワード（OTP）生成ソフトで表示されている【OTP】を入力して、[OTPログイン]ボタンを押してください。

トークンID V 45

OTP1 ***** [ソフトウェアキーボードを開く](#)

※ワンタイムパスワード（OTP）生成ソフトでコピーしたOTPは、キーボードの [Ctrl] と [v] を同時に押すことで貼付けることができます。

OTPログイン キャンセル 同期ズレ補正

※「OTP同期ズレ」
OTP No.は、OTPの「生成ボタン」が押下された回数でパソコン側とシステム側の同期をとっています。
そのため無用にOTP No.を生成すると、パソコン側とセンターシステム側の回数にズレが生じ、認証ができなくなります。
これを同期ズレといいます。

このような場合、【同期ズレ補正】ボタンをクリックして補正画面へ進み、連続して表示される2つの異なるワンタイムパスワードを補正画面に入力してください。

※ご注意

ワンタイムパスワード認証に **10回**連続して失敗されると、そのトークン ID は使用不能(ワンタイムパスワードロック状態)となります。

ワンタイムパスワードロック状態になった場合は、ロック解除が必要となりますので、「ワンタイムパスワードロック解除/ワンタイムパスワード無効化」を参照ください。

ワンタイムパスワードを入力する際は、以下の点にご注意いただきますよう、お願いいたします。

- | | |
|---|---|
| 1 | 一度使用したワンタイムパスワードおよび生成後 30 秒以上経過したワンタイムパスワードは無効となります。 |
| 2 | ご利用のコンピュータ端末側とワンタイムパスワード認証システム側におけるワンタイムパスワードの生成回数にずれが生じると、認証できない場合があります。 |

3 電子メール方式 ワンタイムパスワード方式ログイン

本章では、電子メール方式でのサービスへのログインに関する操作についてご説明いたします。

3.1 ワンタイムパスワード利用開始登録

本節では、電子メール方式での利用開始登録の操作についてご説明いたします。

- (1) 本サービスで初めてワンタイムパスワードをご利用になる際は、[利用開始登録画面へ]ボタンを押下して

The screenshot shows a web page titled "ログイン" (Login) with a sub-header "ワンタイムパスワード (OTP) 認証方式のお客様" (Customers using One-Time Password (OTP) authentication). There are two main buttons: "ワンタイムパスワードログイン画面へ" (Go to One-Time Password login screen) and "利用開始登録画面へ" (Go to registration screen). The "利用開始登録画面へ" button is highlighted with a red box. Below the buttons, there is a link to the "ワンタイムパスワード版ログインマニュアル" (One-Time Password login manual) and a Symantec logo with text about the required software (VIP Access Desktop or Mobile).

- (2) ワンタイムパスワード利用開始登録画面において、[ユーザ ID]および[パスワード]をご入力いただき、OTP 方式にて[電子メール]を選択し、[OTP 利用開始登録]ボタンを押下してください。

The screenshot shows the "ワンタイムパスワード利用開始登録画面" (One-Time Password registration screen). It has a progress bar with three steps: [STEP 1] ユーザID/パスワード入力 (User ID/Password input), [STEP 2] トークンID/ワンタイムパスワード入力 (Token ID/One-Time Password input), and [STEP 3] ワンタイムパスワード入力 (One-Time Password input). The first step is active. Below the progress bar, there is a text box: "「ユーザID / ログインパスワード」を入力して、[OTP利用開始登録] ボタンを押してください。" (Enter "User ID / Login Password" and click the [OTP registration] button). There are input fields for "ユーザID" (User ID) with the value "9998000286" and "ログインパスワード" (Login password) with masked characters. There is a link "ソフトウェアキーボードを開く" (Open software keyboard). Below the password field, there is a radio button for "電子メール" (Email) and a radio button for "VIP Access". The "電子メール" radio button is selected. At the bottom, there are two buttons: "OTP利用開始登録" (OTP registration) and "前画面へ戻る" (Return to previous screen). The "OTP利用開始登録" button is highlighted with a red box.

ログインパスワード欄は、入力文字によらず[●]に置き換えて表示されますので、大文字・小文字に注意してご入力ください。

※ユーザ ID は、送付されたものをご入力ください。

※ログインパスワード欄には、本サービスご利用のお申し込み時にご記入いただいた「仮パスワード」をご入力ください。

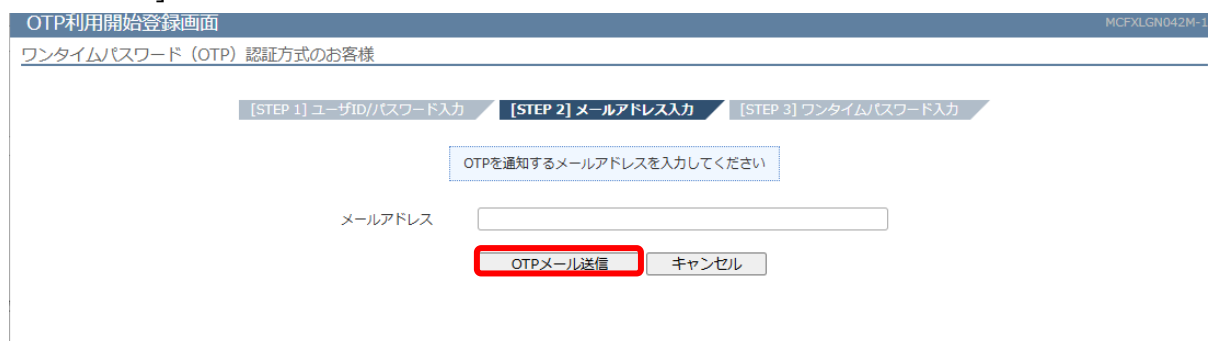
■ 画面上のボタンをクリックしても反応がない場合

→もう一つ別に、本サービスの画面を開いていませんか？

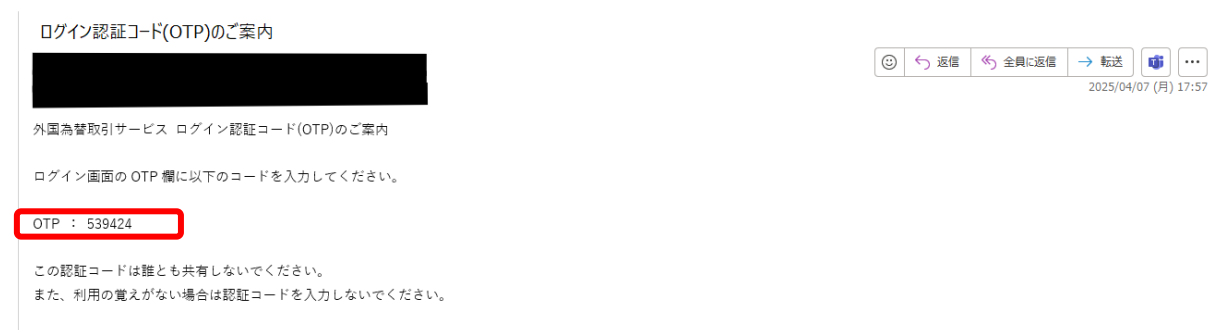
…本サービスは、複数画面でご利用いただくことはできません。

他のウィンドウを閉じて、再度ボタンをクリックしてみてください。

- (3) OTP 利用開始登録画面が表示されますので、ワンタイムパスワードを受け取るメールアドレスを OTP 利用開始登録画面の[メールアドレス]の欄に入力し、[OTP メール送信]ボタンを押下してください。



- (4) 生成された「ワンタイムパスワード」が、(3)にて登録したメールアドレス宛に届きます。



- (5) 生成された[ワンタイムパスワード]を OTP 認証画面の[OTP] の欄に入力し、[OTP ログイン]ボタンを押下してください。

ワンタイムパスワードの有効期限は 5 分間となっておりますのでご注意ください。

OTP認証画面 MCFXLGN043M-1

ワンタイムパスワード (OTP) 認証方式のお客様

[STEP 1] ユーザID/パスワード入力 [STEP 2] メールアドレス入力 [STEP 3] ワンタイムパスワード入力

送信されたメールに記載の【 OTP 】を入力して、[OTPログイン] ボタンを押してください。

OTP ソフトウェアキーボードを開く

OTPログイン キャンセル

(6) 以下の場合は、**パスワード変更画面**が表示されますので、ログインパスワードを変更してください。ログインパスワードを変更されませんと、サービスにログインすることはできません。

(a) 初めてサービスにログインする場合

(b) ログインパスワードの有効期限(※)が切れている状態でログインする場合

(c) 当社にてパスワード再設定等を行った後にログインする場合

※ ログインパスワードの有効期限は、パスワードを設定してから 180 日(暦日)間です。

ユーザ ID	送付されたものをご入力ください。	
ログインパスワード	初めてログインされる場合	本サービスご利用のお申込み時にご記入いただいた「 仮パスワード 」をご入力ください。
	2 回目以降のログインの場合	初回ログイン時に変更されたログインパスワードを入力してください。

[現在のパスワード] [新しいパスワード]、[再入力]をご入力いただき、[パスワード変更]ボタンを押下してください。

※パスワード変更の条件については Appendix を参照ください。

(7) パスワード変更に成功すると、「初期画面」が表示されます。

右上のアイコンをクリックすると[お客様名]、[ユーザ ID]、[ユーザ名]が表示されますので正しいことをご確認のうえ、サービスをご利用ください。

これより以降、各サービスのご利用が可能となります。

3.2 ワンタイムパスワード利用開始登録に失敗した場合

本節では、ワンタイムパスワードの利用開始登録に失敗した場合の操作についてご説明いたします。

3.2.1 ユーザの OTP 申込がされていない場合

ユーザの OTP 申込がされていない場合、ワンタイムパスワード利用開始登録画面にて [OTP 利用開始登録] ボタンを押下すると、エラーメッセージが表示されます。

入力内容をご確認のうえ、管理者にお問い合わせをお願いいたします。

3.2.2 ワンタイムパスワードが届かない場合

入力したメールアドレスが誤っている可能性がありますため、再度ご確認ください。

3.2.3 ワンタイムパスワードの登録に失敗した場合

[OTP]に誤った値を入力した状態で[OTP ログイン]ボタンを押下すると、エラーメッセージが表示されます。

入力内容をご確認のうえ、再入力をお願いいたします。

The screenshot shows the 'OTP認証画面' (OTP Authentication Screen) with the title 'ワンタイムパスワード (OTP) 認証方式のお客様' (Customers using One-time Password (OTP) authentication method). The page has three steps: [STEP 1] ユーザID/パスワード入力, [STEP 2] メールアドレス入力, and [STEP 3] ワンタイムパスワード入力. A red box highlights the error message: '【エラー】OTP認証に失敗しました。(OTP不一致) (RMCFXLGN001062E)'. Below the message, a text box says '送信されたメールに記載の【OTP】を入力して、[OTPログイン] ボタンを押してください。' (Enter the [OTP] from the email sent to you, and press the [OTP Login] button). There is an input field for the OTP, a link 'ソフトウェアキーボードを開く' (Open software keyboard), and two buttons: 'OTPログイン' and 'キャンセル'.

また、以下の場合、ワンタイムパスワードの有効期限切れによるエラーが発生いたします。この場合は、[キャンセル]ボタンを押下し、再度ユーザ ID/パスワード入力から実施をお願いいたします。

- ・ワンタイムパスワード入力誤りを3回以上繰り返す
- ・ワンタイムパスワードの有効期限（5分）を超過する。

The screenshot shows the 'OTP認証画面' (OTP Authentication Screen) with the title 'ワンタイムパスワード (OTP) 認証方式のお客様' (Customers using One-time Password (OTP) authentication method). The page has two steps: [STEP 1] ユーザID/パスワード入力 and [STEP 2] ワンタイムパスワード入力. A red box highlights the error message: '【エラー】OTP認証に失敗しました。(OTP有効期限切れ) (RMCFXLGN001063E)'. Below the message, a text box says '送信されたメールに記載の【OTP】を入力して、[OTPログイン] ボタンを押してください。' (Enter the [OTP] from the email sent to you, and press the [OTP Login] button). There is an input field for the OTP, a link 'ソフトウェアキーボードを開く' (Open software keyboard), and two buttons: 'OTPログイン' and 'キャンセル'.

その他のエラーについては、お手数ですが管理者にお問い合わせをお願いいたします。

3.3 ワンタイムパスワード方式ログイン

- (1) ワンタイムパスワード利用開始登録が完了しているユーザでのログインは、[ワンタイムパスワードログイン画面へ]ボタンを押下してください。

- (2) ワンタイムパスワード認証方式ログイン画面において、[ユーザ ID]および[パスワード]をご入力いただき、OTP 方式にて[電子メール]を選択し、[ログイン]ボタンを押下してください。

ID/PW 入力画面を Web ブラウザのお気に入りへ登録すると、正常に開くことができない場合がありますので、Web ブラウザのお気に入りへのこの画面の登録はご遠慮ください。

ユーザ ID	送付されたものをご入力ください。
ログインパスワード	初回ログイン時に変更されたログインパスワードを入力してください。

- (3) ユーザID・ログインパスワードが正しく入力されている場合、利用開始登録時に設定したメールアドレスにワンタイムパスワードが届きます。

ログイン認証コード(OTP)のご案内

外国為替取引サービス ログイン認証コード(OTP)のご案内

ログイン画面の OTP 欄に以下のコードを入力してください。

OTP : 539424

この認証コードは誰とも共有しないでください。
また、利用の覚えがない場合は認証コードを入力しないでください。

2025/04/07 (月) 17:57

- (4) 届いた「ワンタイムパスワード」を[OTP]欄に入力し、[OTP ログイン]ボタンを押下してください。

OTP 認証画面

ワンタイムパスワード (OTP) 認証方式のお客様

[STEP 1] ユーザID/パスワード入力 [STEP 2] ワンタイムパスワード入力

送信されたメールに記載の【OTP】を入力して、[OTP ログイン] ボタンを押してください。

OTP ソフトウェアキーボードを開く

OTP ログイン キャンセル

(5) 以下の場合は、パスワード変更画面が表示されますので、ログインパスワードを変更してください。ログインパスワードを変更されませんと、サービスにログインすることはできません。

(a) ログインパスワードの有効期限(※)が切れている状態でログインする場合

(b) ログインパスワードの再設定等を行った後にログインする場合

※ログインパスワードの有効期限は、ログインパスワードを設定してから **180 日(暦日)**間です。

[新しいパスワード]、[新しいパスワード(再入力)]をご入力いただき、
[パスワード変更]ボタンを押下してください。

※パスワード変更の条件については Appendix を参照ください。

パスワード変更画面

※ 初回ログインもしくはパスワードの有効期限が切れています。パスワードを変更してください。

ユーザID: 9998000286

現在のパスワード: [パスワード入力欄] [ソフトウェアキーボードを開く (半角英数字)]

新しいパスワード: [パスワード入力欄] [ソフトウェアキーボードを開く (半角英数字)]

確認のため、入力されたパスワードをもう一度入力してください。

再入力: [パスワード入力欄] [ソフトウェアキーボードを開く (半角英数字)]

パスワード変更

パスワードの変更を行います。よろしいですか。

OK キャンセル

(6) パスワード変更成功すると、「初期画面」が表示されます。

右上のアイコンをクリックすると[お客様名]、[ユーザ ID]、[ユーザ名]が表示されますので正しいことをご確認のうえ、サービスをご利用ください。

これより以降、各サービスのご利用が可能となります。

初期画面

ユーザ情報

お客様名

ユーザID

ユーザ名

前回ログイン日時

ログアウト

取引内容

取引番号

予約番号

コンファーム番号

お取引支店

本営業員名

取引形態

確定日取引

期日 - (最終期日)

通貨

買通貨

USD

売通貨

JPY

取引総金額(円)

100,000,000.000

使用額(円)

101,926,617

取引可能額(円)

99,898,073.383

更新

※カutoffタイム以降に締結したお取引は、お取引が営業日となります。

お客様管理番号

お取引目的/メモ

レート照会

中止

3.4 ログインに失敗した場合

本節では、ログイン認証に失敗した場合についてご説明いたします。

3.4.1 ユーザ ID・ログインパスワードによる認証に失敗した場合

[ユーザ ID] [ログインパスワード]に誤った値を入力した状態で [ログイン]ボタンを押下すると、エラーメッセージが表示されます。

[ユーザ ID] [ログインパスワード]をご確認の上、再入力をお願いいたします。

The screenshot shows the 'ワンタイムパスワード認証方式ログイン' (One-time Password Authentication Login) page. At the top, a red error message bar states: '【エラー】ユーザIDもしくはパスワードに誤りがあります。(RMCFXLGN001001E)'. Below this, the page title is 'ワンタイムパスワード (OTP) 認証方式のお客様'. The page is divided into two steps: '[STEP 1] ユーザID/パスワード入力' and '[STEP 2] ワンタイムパスワード入力'. Under Step 1, there is a instruction box: '「ユーザID / ログインパスワード」を入力して、[ログイン] ボタンを押してください。'. Below this are input fields for 'ユーザID' (containing '9998000044') and 'ログインパスワード' (masked with dots). To the right of the password field is a link 'ソフトウェアキーボードを開く'. At the bottom are 'ログイン' and '前画面へ戻る' buttons.

※ご注意

ログインパスワード認証に所定回数連続して失敗されますと、そのユーザ ID は使用不能 (ログインパスワードロック状態)となります。

その場合は、ロック解除が必要となりますので、「ログインパスワード変更/ログインパスワードロック解除」を参照ください。

パスワードを入力する際は、大文字/小文字が正しく入力されていることをご確認いただきますよう、お願いいたします。

正しいログインパスワードを入力してもエラーとなる場合、
テキストエディタ (メモ帳) などを開いて入力してみましょう。
CAPS LOCK キーが有効になっていて、大文字・小文字が逆に入力されている場合があります。

3.4.2 ワンタイムパスワードによる認証に失敗した場合

[OTP]に誤ったワンタイムパスワードや有効期限の切れたワンタイムパスワードを入力した状態で[OTP ログイン]ボタンを押下すると、エラーメッセージが表示されます。

「ワンタイムパスワード」を改めてご確認のうえ、再入力をお願いいたします。

The screenshot shows the 'OTP認証画面' (OTP Authentication Screen) with the title 'ワンタイムパスワード (OTP) 認証方式のお客様' (For customers using the One-Time Password (OTP) authentication method). The page has two tabs: '[STEP 1] ユーザID/パスワード入力' and '[STEP 2] ワンタイムパスワード入力'. A red box highlights an error message: '【エラー】 OTP認証に失敗しました。(OTP有効期限切れ) (RMCFXLGN001063E)'. Below the message, a text box prompts the user to enter the OTP from the email. There is an input field for the OTP, a 'ソフトウェアキーボードを開く' (Open software keyboard) link, and two buttons: 'OTPROログイン' and 'キャンセル'.

※ご注意

ワンタイムパスワード認証に **3回**連続して失敗する、もしくはワンタイムパスワードの有効期限(5分)を超過した場合、パスワードの有効期限切れエラーが発生いたします。

ワンタイムパスワード有効期限切れになった場合は、[キャンセル]ボタンを押下し、再度ユーザID/パスワード入力から実施し、新しいワンタイムパスワードの発行をお願いいたします。

This screenshot is similar to the previous one but includes a red box around the 'キャンセル' (Cancel) button. The error message '【エラー】 OTP認証に失敗しました。(OTP有効期限切れ) (RMCFXLGN001063E)' is still visible at the top. The rest of the interface, including the tabs and input fields, remains the same.

4 ログアウト方法

本章では、サービスのログアウトの操作についてご説明いたします。

4.1 ログアウト

本節では、業務終了後にサービスからログアウトされる操作についてご説明いたします。

- (1) 右上のアイコンをクリックするとユーザ情報が表示されますので[ログアウト]ボタンを押下してください。

- ※ ログアウトの際は、必ずログアウトボタンを押下のうえ、終了処理を行なってください。
- ※ 画面右上の×ボタンで画面を閉じられますと、次回ログイン時に通常どおりログイン出来ない可能性があります。
その際は、ログイン画面に[再ログイン]ボタンが表示されますので、[再ログイン]ボタンを押下し、ログインを行なってください。

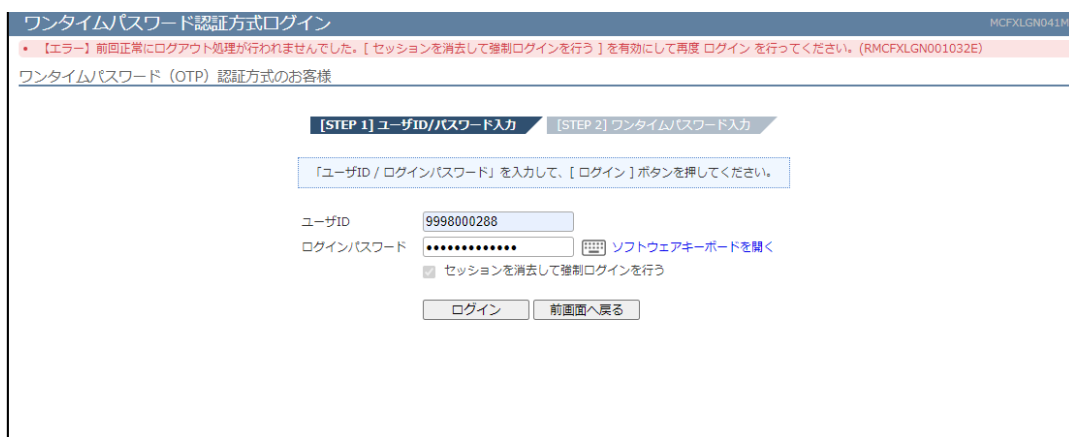
The screenshot displays the 'ユーザ管理画面' (User Management Screen). In the top right corner, there is a user icon (a person silhouette) which is highlighted with a red box. To the right of the main search area, there is a 'ユーザー情報' (User Information) panel. Within this panel, the 'ログアウト' (Logout) button is highlighted with a red box. The main area contains search filters like '契約金融機関' (Contract Financial Institution) and '顧客名' (Customer Name), and a table of search results with columns for ID, Name, and Role.

- (2) 下画面のとおり、ログアウトした旨のメッセージが表示され、サービスからのログアウトが完了します。



- (3) ログアウトボタンを押下せずブラウザを終了した場合、次回ログイン時に前回正常にログアウト処理が行われなかった旨が表示されます。

その際、ログイン画面上に「再ログイン」ボタンが表示されますので、押下し本サービスにログインしてください。



5 Appendix

※パスワード変更の条件

パスワード変更の際、下記の条件を満たしたパスワードを設定してください。

条件を満たしていない場合は変更することができません。

1	前回および前々回設定していたパスワードと異なっていること。 (本サービスは直近 2 世代前までのパスワードを記憶していますので、 2 世代前までに設定していたパスワードを使用することはできません。)
2	パスワードの桁数が 6 桁以上 16 桁以下であること。
3	ユーザ名と異なる文字列であること。
4	半角英数字記号以外を入力しないこと。
5	英字と数字を混在させていること。なお、英字は大文字・小文字を 区別しますので、注意してご入力ください。